



鳩巣

足近小学校だより

令和2年10月9日

足近小学校の教育目標
なかよく かしく たくましく

新しい生活様式に慣れた前期

令和2年度の前期は、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中、入学式、始業式の後、2か月の臨時休業、分散登校を経て、通常生活が始まりました。新しい生活様式を実践しながらの学校生活でした。中でも、子供たちは、新しい生活様式に慣れ、普段の姿を取り戻しています。朝の健康チェックの時に、相手に聞こえる程度の声の大きさを「おはようございます」とあいさつができたり、運動場に生えている草をボランティアで抜いたりしています。また、できることの中で学校生活を楽しむことができるよう、工夫した活動を提案してきてくれます。

保護者の方々には、毎日健康チェックカードへ体温等を記入し、健康観察をしていただきありがとうございました。子供たちの安全・安心な学校生活を守るためにも、今後も継続してお願いしなければいけませんので、ご理解とご協力をお願いします。

「こどものすがた」が変わりました

小学校では今年度から、学習指導要領（文部科学省が定めている教育課程の基準）が新しくなりました。文部科学省のホームページには、『学校で学んだことが、明日、そして将来につながるように、子供の学びが進化します。』とあります。これは、グローバル化や急速な情報化、技術革新などの社会の変化を見据えて、子供たちがこれから生きていくために必要な資質や能力について見直しを図ったものです。

それに伴い「こどものすがた」に表記されていた各教科の評価の観点も、「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「技能」「知識・理解」の4観点から、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点に変わりました。それぞれ学年ごとの観点の具体的な内容については、本日お渡ししました『こどものすがた』に記載されていますので、ご覧ください。

所見について

6月5日付「教育活動の見直しについて」の文書でお伝えしたように、前期の「こどものすがた」の所見（特別な教科道徳、総合的な学習の時間の記録、全体の所見）は、記載なしとさせていただきますので、空欄になっています。

下校時刻の変更について

10月28日（水）就学時健康診断の日の下校時刻は、一覧表でお伝えしておりました時刻から10分早く下校するように変更します。また、毎年5年生の児童が新1年生の児童を引率していましたが、今年度は引率はなしにして、全学年が一斉下校するようにします。よろしくをお願いします。